



「2023農大祭」を開催しました！ 4年ぶりの大規模開催、模擬店は大盛況！

農大祭実行委員長 肉畜経営科 2年 小野寺 総司

当日は晴天にも恵まれ、2023農大祭「みんなでゲットだぜ！“農業の新時代”と“可農性”」をテーマに10月28日から29日に盛大に開催できました。1日目は一般公開とし、学習展示や各経営科の農畜産物の模擬店、チャグチャグ馬コとの交流会、子供たちによる六原鬼剣舞の演舞や農業機械の展示などを設け、多くの方にご来場いただきました。大変感謝申し上げます。

2日目は、学生間の交流を主体に、他経営科の実習体験やお昼にバーベキュー、午後から交流会を行いました。開催にあたり、父母の会、後援会、同窓会からご支援を頂きました。御礼を申し上げます。



【農産経営科】
3人がかりでつきあげます！



【野菜経営科】
長蛇の列にクラス全員フル稼働！



【果樹経営科】
模擬店開店前。準備万端！



【花き経営科】
皆様に喜んでいただきました！



【酪農経営科】
ピザは素材に拘った生地作りから！



【肉畜経営科】
模擬店で牛肉販売。大好評でした！



【2日目の交流会】
昼食は皆でバーベキュー！！



【2日目の交流会】
カラオケで美声を披露！



【研修科】
研修生が生産した野菜を販売！



農家派遣実習を実施しました



今年も実りの秋を迎えた9月下旬から15日間、県内34戸の先進農家と各農業改良普及センターの協力を得て、1年生の「農家派遣実習」を実施しました。

学生の多くは、実習開始前は緊張した面持ちで、受入農家とコミュニケーションがうまくとれるか、学校と異なる農作業がうまくできるか、不安な気持ちだったようです。

いざ実習が始まると、受入農家のご指導のもと、栽培管理や家畜飼養管理などの農作業を毎日行い、農業経営の考え方を学び、家族間だけでなく地域との関わりが深い農家生活をたっぷり体験させていただきました。実習を終えた学生はひとまわり成長し、自信に満ちた表情で学校に戻ってきました。これから農大の講義や実習で学べべきことを再認識するとともに、農業に対する考えや、将来の展望を新たにしました様子です。

今回の「農家派遣実習」が今後の学習の一助となり、今後も受入農家とのつながりを大切にしながら学生が一層成長していくことを期待します。



【農産経営科】米の出荷作業



【野菜経営科】かぼちゃの収穫作業



【果樹経営科】ぶどうの選果調製作業



【花き経営科】鉢上げ作業



【酪農経営科】受入農家さんと

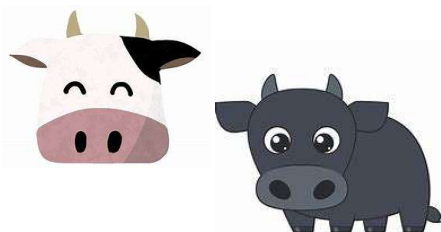


【肉畜経営科】複合経営を学びました

農家派遣実習を終えた学生の感想

実習では、畑やハウスでのナス生産の作業を行い、灌水管理をはじめとした栽培技術や経営手法を学んだ。農作業だけでなく、地域の生産者に紹介いただいて励ましの言葉をもらい、地域のつながりを大切にすることを学んだ。受入農家さんには進路のことで多く相談に乗っていただき、これからは世間の情報にも耳を立てながら、野菜や農業の勉強に励みしっかりと自分のやりたいことを確立していきたいと思う。

(野菜経営科 遠藤 凜寧)



より良い生乳生産に向けて、良質な粗飼料の追求や、牛の体調管理を細やかに行うことの重要性を学んだ。経営面では、家族4人で話し合い、目標を決め書いて貼り出す「目標の見える化」に取り組んでおられ、目標の共有が大事と感じた。今回の実習で酪農に携わりたいという思いがさらに強まり、卒業後は、岩手県内で酪農の仕事に就きたいと考えている。

(酪農経営科 三条 真歩)

校内意見発表会

「令和5年度校内意見発表会」を11月15日に開催しました。この発表会は、将来の農業・農村を担う学生を育成することを目的に、自らの学生生活を通じて日頃考えていることや思いなど農業に関する提案を広く自由な観点で論じるもので、毎年開催しているものです。発表会は2年学生6名の運営委員により進行され、各学年の経営科選考を経た12名の学生が、将来目指す農業や今後の展望などそれぞれの思いと課題を発表しました。最優秀賞には「自分らしさを活かして地域農業を活性化」と題して発表した肉畜経営科1年の



最優秀賞 田澤さん（右）
優秀賞 小野寺さん（左）



全校学生及び職員を前に発表

の田澤 健太さんが、優秀賞には「農業の魅力を伝える」と題して発表した果樹経営科2年の小野寺 千華さんが選ばれました。2名は令和6年1月に北海道で開催される「東日本農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会」の意見発表の部の本校代表となります。

元気の出る農業セミナー

農業や農政の現状と課題を学び、今後の地域農業や農村振興について理解を深めることを目的として、11月16日に全学生と、県民を対象に「令和5年度 元気の出る農業セミナー」を開催しました。

当日は、花巻市で果樹経営に取組む宇津宮 邦昭氏、奥州市で肉用牛繁殖経営に取組む安倍 諒氏のお二人から、就農に至った経緯、現在の課題と今後の目標、地域を活性化したいという熱い思いをうかがいました。お二人の行動力や向上心、地域や仲間と関わりながら、前向きに農業に取組むその姿勢は、農業に多くの将来性を感じさせる内容であり、農大生たちにとっても、まさしく「元気の出る」セミナーとなりました。



宇津宮邦昭氏の講演



質問する学生



安倍諒氏の講演

進路応援ゼミ

「進路応援ゼミ」を、11月17日に農大卒業生をお招きして開催しました。これは、在学時の取組や現在の業務内容に関する話題を提供いただき、将来の進路決定に向けた学生の課題を引き出して具体的な活動に結び付けることを目的としたものです。話題提供者として、立花 奎太氏（果樹経営科卒、(株)菅野農園）、細野 清将氏（肉畜経営科卒、葛巻町酪農ヘルパー利用組合）、山口 南奈氏（肉畜経営科卒、JA新いわて）の3名からお話を伺いました。学生から話題提供者に対し、「現在の給料に満足できているか」、「農大在学中の一番の思い出は」、「就職・就農する際に有用な資格は何か」など多数の質問が出され、それぞれに対して丁寧に答えていただきました。最初は緊張していた学生達でしたが、先輩方の具体的な話を聞くにつれ、徐々に笑いも出るなど大変楽しく参考になる会となりました。



講師から具体的なアドバイスをいただきました



学生の質問にも熱が入ります

最初は緊張していた学生達でしたが、先輩方の具体的な話を聞くにつれ、徐々に笑いも出るなど大変楽しく参考になる会となりました。

★学生自治会主催「秋のスポーツ大会」を開催しました！

「秋のスポーツ大会」を10月16日に初開催しました。例年は春1回のみの開催ですが、「スポーツの秋にもう1回やりたい！」という学生の声を受け、自治会が主体的に動き、実現しました。イスとりゲーム、気配切り、e-スポーツといった、春とは違うレクリエーション的な内容で、白熱しながら皆が楽しめる会となりました。総合順位は以下の通りでした。



気配切り



e-スポーツ

1位：農産経営科、2位：野菜経営科、
3位：果樹経営科

★国際的視野を広げるための事例研究を行いました！

農産経営科では、茨城県の農機具メーカーにおける海外での土づくりの事例、野菜経営科では、東京都のJA全農における海外輸出事業の取組、果樹経営科では、神奈川県横浜市の植物防疫所で植物防疫の水際対策、花き経営科では、高知県での輸入した球根での花き栽培・花き輸出の取組を研修しました。酪農経営科では東京都の羽田空港で動物防疫の水際対策、肉畜経営科は兵庫県で、海外の需要も強く輸出量が年々増加する但馬牛について学びました。

各研修先で、日本と海外との繋がり、国際化する日本農業の取組について学ぶことができ、今後の学習に活かしていくことを期待しています。



農産物輸出について学ぶ（野菜経営科：東京都）



花きの輸出事業の説明を受ける（花き経営科：高知県）

★令和6年度の学生自治会はこのメンバーで頑張ります！

令和6年度学生自治会役員選挙が11月15日に行われ、以下の新体制が確立しました（執行部のみ紹介）

令和6年度 岩手県立農業大学校 学生自治会役員（令和5年12月～）

役職	経営科	学年	氏名
会長	果樹	1年	千田 小百合
副会長	野菜	1年	遠藤 凜寧
総務	果樹	1年	佐藤 日伽莉
	果樹	1年	古川 太一
	肉畜	1年	高橋 淳一

役職	経営科	学年	氏名
会計	野菜	1年	三浦 紫苑
	肉畜	1年	新田 悠治
書記	花き	1年	齊藤 花恋
	肉畜	1年	田澤 健太
総寮長	野菜	1年	加藤 睦規
清和寮長	果樹	1年	去石 野土香

★当面の予定（令和6年3月まで）

月日	内容
12/23(土) ～1/4(木)	冬季休業
1/17(水) ～1/18(木)	東日本プロジェクト・意見発表会
1/26(金) ～1/29(月)	本科2年 後期定期試験
2/7(水) ～2/9(金)	全国プロジェクト・意見発表会
2/9(金)	本科2年 退寮日

月日	内容
2/16(金) ～2/20(火)	本科1年 後期定期試験
2/21(水)	本科一般入学試験（後期）・ 社会人特別選考
3/4(月)、 3/7(木)	卒業研究計画発表会（本科1年）
3/6(水)	卒業式
3/8(金)	終業式